

令和2年度 森林環境譲与税の使途（富山県）

事業名	森林環境譲与税額（千円）	事業内容	税導入の効果
森林経営管理総合支援事業	36,059	<p>(市町村支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県森林経営管理総合支援センターによる市町村職員等を対象とした、森林整備や森林経営管理制度等に関する助言・指導・研修の実施しました。 ・航空レーザ計測による高精度な森林資源情報の整備や情報提供、森林クラウドの基本設計を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3市町において、経営管理権集積計画の意向調査の準備から計画策定（一部、間伐実施）までを支援し、他市町のモデルとなる事例を提示することができました。
林業人づくり総合支援対策事業	1,929	<p>(人材育成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手の確保・育成対策として、富山県林業カレッジによる技能向上研修や富山県林業担い手センターによる高校生や大学生等を対象とした林業体験などを行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験林業参加者へのアンケートにおいて「林業に関わる仕事をしたい」と「ある程度したい」との回答が、体験前後で55%増加し、林業に興味を示していただきました。
森林経営管理支援基金事業	1,220	<p>(富山県森林経営管理支援基金への積立)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度以降、市町村が行う森林の経営管理を支援するため、富山県森林経営管理支援基金に積み立てました。 	
計	39,208		<ul style="list-style-type: none"> ・R2譲与税 39,208千円 ・R1末基金残 1,109千円 ・R2決算額 37,988千円 ・R2基金積立額 1,220千円

富山県の森林環境譲与税の使途事業について（令和2年度）



1 森林経営管理総合支援事業

(1) 森林経営管理総合支援センター運営事業費事業

- ・富山県森林経営管理総合支援センターを県庁森林政策課内に設置（H31.4）
- ・森林経営管理制度が円滑に取り組まれるよう市町村職員への研修や巡回指導など市町村に寄り添った支援を一元的に実施

(2) 森林資源情報整備事業

- ・富山県森林クラウドの構築、県下全域の民有林を対象に航空レーザ計測及び解析を実施
- ・ICTや航空レーザ計測などの活用により市町村事務の効率的な運用や木材の生産管理の効率化を実施

2 林業人づくり総合支援対策事業（一部に充当）

(1) 林業担い手センター活動推進事業

- ・新規就業者の確保に向け、林業就業希望者の発掘のための広報・啓発活動、就業相談などを実施
- ・これまで林業に関心のなかった高校生等の若者をターゲットに林業体験やネット配信を実施

(2) 富山県林業カレッジ運営推進事業

- ・就業者を対象に主伐・再造林・保育の一連の施業を見据えた森林経営を実践できる人材育成を実施

[実施状況]



市町村職員への森林経営管理制度に係る事務や航空レーザ計測の活用研修を実施



高校生や大学生等を対象とした林業体験の実施



高性能林業機械のメンテナンス力や操作技術向上の研修を実施